

# NCHソフトウェア Prism 動画ファイル変換ソフト

このマニュアルは以下の製品用に作成されています：

Prism 動画ファイル変換ソフト バージョン11.xx

# テクニカル サポート

Prism

動画ファイル変換ソフト操作中に問題が起こった場合は、サポートへ連絡する前に、該当するトピックをお読みください。このユーザーガイドに問題が見つからない場合は、[www.nchsoftware.com/prism/jp/support.html](http://www.nchsoftware.com/prism/jp/support.html)にて、最新のPrism

動画ファイル変換ソフト

オンラインテクニカルサポートをご覧ください。それでも問題が解決されない場合は、そのページに記載されているテクニカルサポートまで連絡してください。

## ソフトウェアの提案

Prism

動画ファイル変換ソフトの改善策または、必要な関連するソフトウェアへの提案がございましたら、[www.nch.com.au](http://www.nch.com.au) の提案ページに書き込んでください。当社のソフトウェアプロジェクトの多くは、ユーザーからの提案によって行われています。お客様の提案が採用された場合、アップグレード版を無料で提供いたします。

# Prism 動画ファイル変換ソフト

## 目次

はじめに.....	3
Prismの使い方.....	4
Prismでお使いいただけるフォーマット.....	6
ファイルをメール送信.....	8
ファイルをメール送信.....	9
エンコーダオプション.....	10
動画オプション.....	11
Dropbox.....	12
Flickr.....	13
Googleドライブ.....	14
マイクロソフトOneDrive.....	15
Twitter.....	16
YouTube.....	17
Vimeo.....	18
サードパーティのコーデック.....	19
ショートカットキーについて.....	20
Prismのコマンドライン機能について.....	21
関連プログラム.....	27
NCHソフトウェア総合パッケージ.....	28
ソフトウェアライセンス規約.....	29
Windows XPおよびVistaでのGoogle認証プロセス.....	31
<b>プロジェクトを完成させる</b>	
動画をシェア.....	32
<b>ログイン情報をリセット</b>	
アカウントをリセット.....	33
<b>各画面について</b>	
カスタムフレームレート.....	34
カスタム解像度.....	35
動画をプレビュー.....	36
GIF Encoding Settings.....	37
Custom Resolution.....	38
Custom Frame Rate.....	39
Select Stream.....	40
Video Effects.....	41
JPEG Codec Settings.....	44
PNG Codec Settings.....	45
Speech Recognition Settings.....	46
オプション `上書き`.....	47
オプション `変換`.....	48

オプション `一般`.....	50
オプション `ファイルのプロパティ`.....	51
オプション `SNS`.....	52

## その他のリンク

[asfおよびwmvファイルのエンコーダオプション](#) [rmファイルのエンコーダオプション](#)

[aviファイルのエンコーダオプション](#) [mpegファイルのエンコーダオプション](#)

[M1Vファイルのエンコードオプション](#) [M2Vファイルのエンコードオプション](#)

[3gpファイルのエンコーダオプション](#) [mp4ファイルのエンコーダオプション](#)

[M4Vファイルのエンコードオプション](#) [movファイルのエンコーダオプション](#)

[MTSファイルのエンコードオプション](#) [M2TSファイルのエンコードオプション](#)

[flvファイルのエンコーダオプション](#) [mpeg4ファイルのエンコーダオプション](#)

[swfファイルのエンコーダオプション](#) [mp3ファイルのエンコーダオプション](#)

[wavファイルのエンコーダオプション](#) [dvファイルのエンコーダオプション](#)

[mkvファイルのエンコーダオプション](#) [OGVファイルのエンコーダオプション](#)

[webmファイルのエンコーダオプション](#) [DivXファイルのエンコーダオプション](#)

[Xvidファイルのエンコーダオプション](#) [AMVファイルのエンコーダオプション](#)

# はじめに

Prismは動画ファイルのフォーマットを変換するためのWindows用ソフトです。Directshowを使った全てのファイルに対応しています。

## 機能

- avi、asf、wmv、divx、mpg、vob、mov、mp4、flvを含む数多くの動画ファイル形式の読み込みに対応
- avi、asf、wmv、rm、flv、mov、mp4を含む様々な出力フォーマットに変換
- 動画ファイルから音声を抽出しmp3またはwavフォーマットで保存
- 無損失変換に対応
- 変換前に動画をプレビュー
- 変換ファイルのプレビュー
- ISOイメージにファイルを自動的に読み込むことができます
- ファイルやフォルダはドラッグアンドドロップで簡単挿入
- シンプルで直感的なインターフェース

## 動作環境

- Windows XP / Vista / 7 / 8 / 8.1 / 10 / 11
- WMVやASF形式での録画用Windows Media Player 9(またはそれ以上)。

Prismは、NCHソフトウェアの総合パッケージの一部です。その他数多くのソフトウェアを取り揃えておりますので、是非こちらのページ（

<http://www.nchsoftware.com/software/jp/index.html>）からダウンロードして実際にお試しくださいませ。

## インストール

ダウンロードしたインストールファイルをダブルクリックしてPrismをハードドライブにインストールする。

# Prismの使い方

Prismを使った基本的なファイルの変換方法は以下の通りです。

## ファイルの挿入と削除

動画ファイルの変換を行う際は、まずファイルをメイン画面の一覧に挿入します。ファイルの挿入は、**ファイル**または**フォルダ**ボタンをクリックするか、「ファイル」メニューから「ファイルを挿入」または「フォルダ内のファイルを全て挿入」をクリックして行います。ファイルの参照画面が表示されるので、ここから希望の動画ファイルまたはフォルダを選択します。

Windowsエクスプローラからファイルやフォルダをドラッグすることもできます。メイン画面に追加する形でファイルを追加することもできます。

DVDからファイルを読み込む場合は、ツールバーの**DVD**ボタンをクリックするか、DVDを挿入後表示された画面から必要なファイルを選択します。

ISOイメージファイル内にファイルを挿入するためにISOからファイルを抽出したりマウントしたりする必要はありません。通常ファイルを挿入するのと同じ要領で挿入を行うだけでPrismが全てのファイル（サブディレクトリ含む）を読み込みます。

一覧に追加されたファイルを削除したい場合は、削除するファイルを選択し**削除**ボタンをクリックするか、「ファイル」メニューから>

「選択したファイルを一覧から削除」を選択します。複数のファイルを一度に選択する場合は、Ctrl

キーを押しながら必要なファイルをクリックします。全てのファイルを削除する場合は**全て削除**ボタンをクリックするか、「ファイル」メニューから>

「一覧から全てのファイルを削除する」を選択します。

## ファイルを再生

ファイルを再生するには、再生するファイルをクリックし**再生**ボタンをクリックするか、「ファイル」メニューから再生を選択します。**再生**ボタンを複数のファイルが選択された状態でクリックした場合、最初に選択したファイルが再生されます。再生プレーヤーには**再生/一時停止**、**早戻し/早送り**、**先頭へ移動**および**末尾に移動**の各ボタンがあります（swfファイルはこうした機能に完全に対応していないため、swfファイルの再生時はこれらのボタンはお使いいただけません）。

## ファイルの保存先フォルダを選択

メイン画面の下部にある「保存先フォルダ」の欄で、変換後のファイルの保存先となるフォルダを指定します。フォルダのパスはタイプ入力するか、**参照**ボタンをクリックします。**参照**ボタンをクリックするとファイルツリーが表示され、希望のフォルダを選ぶことができます。

入力欄の右端にある三角形をクリックすると、プルダウンメニューが表示され、ここから最近使った保存先フォルダを選択することもできます。

## 出力フォーマットの選択とエンコーダオプションの設定

「出力フォーマット」と書かれた領域で、変換後のファイルのフォーマットを選択します。

最新版のPrismでは以下のフォーマットのファイルへの変換に対応しています：

avi、wmv、asf、mpg、3gp、mp4、mov、flv、swf、rm、gif、dv、mkv、ogvおよびwebm。

また、動画の音声をWavまたはMp3形式で抽出することも可能です。

変換後のフォーマットを選択したら**エンコーダオプション**ボタンをクリックしてフォーマットの設定を行います（詳しくは[エンコーダオプション](#)）

のページをご覧ください)。  
必要に応じて出力ファイルの編集を行います。**動画オプション**ボタンをクリックして動画のフォーマットを変更します(詳しくは[動画オプション](#)のページをご覧ください)。**エフェクトを挿入する**各種の**動画エフェクト**を変換後の動画に加えることができます。**エフェクト**ボタンをクリックしてエフェクトのダイアログを開きます。

#### **ファイルを変換**

出力フォルダと形式の選択後、変換を行う画像ファイルを選択し、**変換**ボタンをクリックするか、「ファイル」メニューから「変換」を選びます。**変換**ボタンをファイルを選択せずにクリックした場合は、一覧内のファイルが全て変換されるようデフォルト設定されています。

#### **変換後の動画をプレビュー**

変換を行う前に、変換後の動画をプレビューすることができます。動画ファイルを選択し**プレビュー**ボタンをクリックするか、「ファイル」メニューから「変換後の動画をプレビュー」を選択します。プレビューの長さは[オプション](#)の「全般」タブで調整することができます。

#### **変換に関する追加情報**

ファイルの変換処理中に問題が発生した場合、メイン画面の「その他の情報」欄に短いメッセージが表示され、問題点を簡潔にお知らせします。

# Prismでお使いいただけるフォーマット

## 変換元 プリズムは、DirectShow

ベースのコーデックを持つすべてのビデオ形式をサポートしています。つまり、Windows Media

Playerを使用してビデオファイルを再生できる場合は、Prismを使用して変換できます。

これには、次の形式が含まれますが、これらに限定されません。

- avi - divx, xvid, h264  
でエンコードされたファイルが含まれています。divx拡張子もサポートします。divx, xvid, h264 は Windows でネイティブにサポートされていないため、サポートをインストールする必要があります。
- mpg と mpeg - mpeg1 と VCD  
はデフォルトでサポートされています。ソフトウェアDVDプレーヤー(PowerDVD など)がインストールされている場合、Prismはmpeg2およびvobフォーマットもサポートします
- h264/264 - h264 エンコード・ビットストリーム
- vob - ソフトウェアDVDプレーヤーで上記のように
- asf と wmv
- mkv - マトロスカダイレクトショーフィルタがインストールされている場合
- ogm - OGG ダイレクトショーフィルタがインストールされている場合
- mp4, 3gp - mp4フィルタがインストールされている場合
- m2ts と MTS
- デジタル
- apng - アニメーション png ビデオ
- mod - ビデオファイル
- トッド
- ppt/pptx - プレゼンテーション ファイルPowerPoint
- ティッカー
- ティッカー

Prismは、膨大な数の異なるフォーマットをサポートするlibavcodecをダウンロードして使用することもできます。Prismがファイルをデコードできない場合、libavcodecをダウンロードする許可を求めます。

Prismは、ブルーレイやコピープロテクトされていないDVDからムービーを読み取って変換することもできます。

## 変換先

Prismは、3gp, asf, avi, dv, flv, gif, mkv, mov, mp4, m4v, mpg, ogv, rm, swf, vob, webm, webp, wmv, divx, xvid, f4v, mts, m2ts, m1v, m2v, a mv, apng, jpegシーケンス、およびpngシーケンスファイル形式への変換をサポートしています。avi

では、広範囲の圧縮コーデックを指定できます。iPhone, iPad, iPod、またはPSPに変換する場合は、適切なターゲットデバイスを選択します。また、wavまたはmp3ファイル形式に変換してビデオからオーディオを抽出するオプションもあります。

## サードパーティのコーデックとDirectShowフィルタ



前述のように、Prism

は、コーデックがインストールされている場合、幅広いファイル形式をサポートします。Windows Media Player

を使用してファイルを再生してみてください。ファイルがサポートされていない場合、Windows Media Player はサポートを自動的にインストールすることがあります。

ファイルを変換または再生できない場合は、ファイルのコーデックを見つける必要があります。詳細については、[サードパーティのコーデック](#)を参照してください。

各動画ファイルの違いについては以下のページをご覧ください：

<http://www.nch.com.au/kb/jp/10230.html>。

## ファイルをメール送信

指定したアドレスにファイルを直接メール送信します。添付できるファイルのサイズは10MBまでです。

# ファイルをメール送信

指定したアドレスにファイルを直接メール送信します。添付できるファイルのサイズは10MBまでです。

このダイアログには5つのセクションがあります

- 送信先： ファイルをメール送信する相手のメールアドレスです。
- 件名： ここに入力した文章がメールの件名として表示されます。
- 本文： ここに入力した文章がメールの本文として表示されます。
- フッタ：  
本文の末尾に表示される文章です。この文章はソフトの登録を行った場合にのみ変更できます。
- 添付： 送信する動画ファイルです。

## エンコーダオプション

特定のフォーマットのエンコーダオプションのダイアログボックスを開くには、まずメイン画面の「出力フォーマット」のプルダウンメニューから必要なフォーマットを選択します。次に、フォーマット一覧の横にある「エンコーダオプション」ボタンをクリックするとフォーマットのオプション画面が表示されます。

各フォーマットのオプションについての詳細は、このマニュアル内の「その他のリンク」の項目から各フォーマットのリンクをクリックしてご覧ください。

# 動画オプション

このオプションでは出力動画の編集やサイズ変更、フレームレートの変更などを行います。

## 動画サイズの変更

まず、「動画サイズの変更」にチェックを入れて出力動画のサイズを変更します。動画の幅と高さの数値を小さくすると、出力動画のサイズが小さくなります。「サイズを指定して動画を切り取る」のラジオボタンにチェックを入れると、指定したサイズで画面を切り取る形でサイズの変更を行います。

「サイズを指定して動画を拡大/縮小」のラジオボタンにチェックを入れると、画面全体の大きさを縮小/拡大する形でサイズの変更を行います。

## フレームレートの変更

フレームレートを変更する場合は「フレームレートの制限」にチェックを入れます。動画は一秒間に特定の数（通常は23.98、25、29.97のいずれか）のフレームを表示します。フレームレートを下げることでファイルサイズが小さくなりますが、流し撮りなどの画像の滑らかさに影響が出ますのでご注意ください。

MPGおよびDVフォーマットのフレームレートの設定は変更できません。

.mpg = 23.98 fps

.dv (NTSC) = 29.97 fps

.dv (PAL) = 25 fps

# Dropbox

## Dropbox

Dropboxへのアップロード画面は以下のいずれかの方法で開くことができます：

- シェアボタン（ツールバー上）のシェアプルダウンをクリックし**Dropboxにアップロード**オプションを選択する。
- ファイルメニューから**変換されたファイルをアップロード**を選択し**Dropboxにアップロード**オプションを選択する。
- ファイルメニューから**オリジナルのファイルをアップロード**を選択し**Dropboxにアップロード**オプションを選択する。

Dropboxのアップロードダイアログでは、プロジェクトのアップロードに関する様々な設定を行うことができます。必要な選択が完了したら**Dropboxにリンク...**をクリックすると**DropBoxログイン**ダイアログが使えます。

ログイン画面が開いたらご自身のDropboxアカウントにログインを行い、プロンプトの指示に従ってソフトウェアにアクセス権を与えます。

ログインが完了したら**アップロード**ボタンをクリックし、必要に応じて変換作業を開始しアップロードを行います。

# Flickr

## Flickr

Flickrへのアップロード画面は以下のいずれかの方法で開くことができます：

- **シェア**ボタン（ツールバー上）の**シェア**プルダウンをクリックし**Flickr**に**アップロード**オプションを選択する。
- **ファイル**メニューから**変換されたファイル**を**アップロード**を選択し**Flickr**に**アップロード**オプションを選択する。
- **ファイル**メニューから**オリジナルのファイル**を**アップロード**を選択し**Flickr**に**アップロード**オプションを選択する。

Flickrのアップロードダイアログでは、プロジェクトのアップロードに関する様々な設定を行うことができます。

必要な選択が完了したら**アップロード**ボタンをクリックし、必要に応じて変換作業を開始しアップロードを行います。

必要に応じて **Flickr**へ**ログイン**ダイアログが表示されてウェブブラウザが開くのでアカウントへログインを行います。

# Googleドライブ

## Googleドライブ

GoogleDriveへのアップロードダイアログは以下のいずれかの方法で開くことができます：

- シェアボタン（ツールバー上）のシェアプルダウンをクリックし**Googleドライブにアップロード**オプションを選択する。
- ファイルメニューから**変換されたファイルをアップロード**を選択し**Googleドライブにアップロード**オプションを選択する。
- ファイルメニューから**オリジナルのファイルをアップロード**を選択し**Googleドライブにアップロード**オプションを選択する。

Googleドライブのアップロードダイアログでは、プロジェクトのアップロードに関する様々な設定を行うことができます。必要な選択が完了したら**Googleドライブにリンク**…をクリックすると**Googleドライブのログイン**ダイアログが使えます。

ログイン画面が開いたらご自身のGoogleアカウントにログインを行い、プロンプトの指示に従ってソフトウェアにアクセス権を与えます。

ログインが完了したら**アップロード**ボタンをクリックし、必要に応じて変換作業を開始しアップロードを行います。



# マイクロソフトOneDrive

## マイクロソフトOneDrive

OneDriveへのアップロード画面は以下のいずれかの方法で開くことができます：

- **シェア**ボタン（ツールバー上）の**シェア**プルダウンをクリックし**動画をOneDriveにアップロード**オプションを選択する。
- **ファイル**メニューから**変換されたファイルをアップロード**を選択し**動画をOneDriveにアップロード**オプションを選択する。
- **ファイル**メニューから**オリジナルのファイルをアップロード**を選択し**動画をOneDriveにアップロード**オプションを選択する。

OneDriveのアップロードダイアログでは、プロジェクトのアップロードに関する様々な設定を行うことができます。必要な選択が完了したら **マイクロソフトOneDriveへリンク...**をクリックすると **マイクロソフトアカウントへログイン**ダイアログが使えます。

ログイン画面が開いたらご自身のマイクロソフトアカウントにログインを行い、プロンプトの指示に従ってソフトウェアにアクセス権を与えます。

ログインが完了したら**アップロード**ボタンをクリックし、必要に応じて変換作業を開始しアップロードを行います。

OneDriveへのアップロード作業に失敗した場合は以下のページをご確認ください：  
[OneDriveのトラブルシューティング](#)。

# Twitter

## Twitter

Twitterへのアップロード画面は以下のいずれかの方法で開くことができます：

- **シェアボタン**（ツールバー上）の**シェア**プルダウンをクリックし**Twitterにアップロード**オプションを選択する。
- **ファイルメニュー**から**変換されたファイルをアップロード**を選択し**Twitterにアップロード**オプションを選択する。
- **ファイルメニュー**から**オリジナルのファイルをアップロード**を選択し**Twitterにアップロード**オプションを選択する。

Twitterのアップロードダイアログでは、プロジェクトのアップロードに関する様々な設定を行うことができます。

必要な選択が完了したら**アップロード**ボタンをクリックし、必要に応じて変換作業を開始しアップロードを行います。

必要な場合は **Twitterログイン**ダイアログが表示されてウェブブラウザが開くのでアカウントへログインを行います。

# YouTube

## YouTube

YouTubeへのアップロード画面は以下のいずれかの方法で開くことができます：

- **シェア**ボタン（ツールバー上）の**シェア**プルダウンをクリックし**YouTubeにアップロード**オプションを選択する。
- **ファイル**メニューから**変換されたファイルをアップロード**を選択し**YouTubeにアップロード**オプションを選択する。
- **ファイル**メニューから**オリジナルのファイルをアップロード**を選択し**YouTubeにアップロード**オプションを選択する。

YouTubeのアップロードダイアログでは、プロジェクトのアップロードに関する様々な設定を行うことができます。

必要な選択が完了したら**アップロード**ボタンをクリックし、必要に応じて変換作業を開始しアップロードを行います。

必要な場合は **YouTubeログイン**ダイアログが表示されます。ご自身のYouTubeアカウントにログインを行い、プロンプトの指示に従ってソフトウェアにアクセス権を与えます。

# Vimeo

## Vimeo

Vimeoへのアップロード画面は以下のいずれかの方法で開くことができます：

- **シェア**ボタン（ツールバー上）の**シェア**プルダウンをクリックし**Vimeoにアップロード**オプションを選択する。
- **ファイル**メニューから**変換されたファイルをアップロード**を選択し**Vimeoにアップロード**オプションを選択する。
- **ファイル**メニューから**オリジナルのファイルをアップロード**を選択し**Vimeoにアップロード**オプションを選択する。

Vimeoのアップロードダイアログでは、プロジェクトのアップロードに関する様々な設定を行うことができます。

必要な選択が完了したら**アップロード**ボタンをクリックし、必要に応じて変換作業を開始しアップロードを行います。

必要な場合は **Vimeoログイン**

ダイアログが表示されてウェブブラウザが開くのでアカウントへログインを行います

。

# サードパーティのコーデック

Windowsにあらかじめインストールされていない動画コーデックや音声コーデック多数あります。一般的によく使われているコーデックは動画用コーデックのDivXです。また、各種のDVコーデックがカメラ用に使われているほか、MPEG2がホームビデオ用に使われています。

## 必要なコーデックの見分け方

Windows Media

Player（またはPrism）を使って動画を再生するには、コーデックを使う必要があります。同様に、ファイルを変換する際もコーデックが必要です。既存のファイルを使ってWindows Media

Playerで再生してみてください（コーデックが既に内蔵されているWindows Media

Classic以外でお試ください）。動画を再生できる場合は必要なコーデックが既にインストールされているということです。Prismを使って変換を行うことができます。

動画が再生できない場合は必要なコーデックを入手する必要があります。動画ファイルのコーデック検索性用ソフトは多数ありますので好きなソフトをお使いの上コーデックの検索性を行ってください。コーデック検索性用ソフトの例は以下の通りです：

- [GSpot](#) : コーデック判定ソフト
  - [VideoInspector](#) : 動画ファイル情報とコーデックチェック
- 上記ソフトでは必要なコーデックのダウンロード先リンクも表示されます。

## コーデック検索性ソフト

コーデックをダウンロードすることのできるサイトは多々あります。下にいくつかご紹介します：

- [Free-Codecs](#)
- [VideoHelp](#) : 動画ファイルに関する一般的な情報も記載されています
- [Doom9](#) : 関連ニュースや使い方ガイドなども記載されています

# ショートカットキーについて

ファイルメニューを開く **Alt**

ファイルを挿入 **Alt+A**

フォルダを挿入 **Alt+F**

DVDを挿入 **Alt+D**

ブルーレイを挿入 **Alt+R**

ファイルを変換 **F3**

変換後の動画をプレビュー **Shift+F3**

プレーヤーを閉じる/変換をキャンセル **Esc**

ファイルを削除 **Delete**

全てのファイルを削除 **Alt+E**

ファイルを再生する **F9**

全画面を切替え **Alt+Enter**

再生ダイアログには以下の5つのボタンがあります：

- **先頭へ戻る (Home)**：動画の冒頭に戻ります。DVDプレーヤーでDVDの冒頭に頭出しするような機能です。
- **コマ戻し (左方向)**：ボタンをクリックすると動画が少し前に戻ります。DVDプレーヤーの早戻しボタンを押すのと同様の機能です。
- **再生/一時停止 (スペースバー)**：DVDプレーヤーの再生/一時停止ボタンと同じようなボタンです。再生ボタンをクリックすると再生が始まり、再度クリックすると再生が一時停止されます。
- **コマ送り (右方向)**：ボタンをクリックすると動画が少し先に移動します。DVDプレーヤーの早送りボタンを押した後に一時停止ボタンを押すのと同様の機能です。
- **末尾に移動 (End)**：動画の末尾に戻ります。DVDプレーヤーでDVDの末尾に頭出しするような機能です。

全て選択する **Ctrl+A**

対応していないファイルを一覧から削除 **Ctrl+U**

オプション **Ctrl+O**

選択したファイルのタグエディタ **Alt+T**

ExpressBurnを使って動画DVDに書き込む **Ctrl+D**

ExpressBurnを使ってデータディスクに書き込む **Ctrl+B**

プログラムを終了する **Alt+F4**

ヘルプ文書を表示 **F1**

# Prismのコマンドライン機能について

Prismはコマンドラインを使った作業が可能です。コマンドラインは、他のプログラムからPrismを使ってファイル変換を行ったり、一括変換を行ったりする際にも使うことができます。

## 注意：

コマンドラインを使った画像ソフトの実行にWindows上の制限があるため、コマンド作業完了のお知らせを表示したり、変換実行中のコマンドラインを阻止したりすることができません。当社では現在このWindowsの問題を回避する方法を検討しておりますが、Prismでコマンドラインをお使いになる場合はこうした制限があることを覚えておいてください。

Prismの実行ファイルは、通常「C:\Program Files\NCH Software\Prism\prism.exe」に保存されています。

**使用方法：** prism.exe [オプション] [挿入するファイル]

オプションの欄にはPrismに対する様々なコマンドが入ります。お使いいただけるオプションは以下の通りです：

**-convert** - Prismに読み込んだ全てのファイルを変換する。

**-clear** - Prismに読み込んだ全てのファイルを削除する。

**-addfolder [フォルダ名]** - Prismにファイルのフォルダを挿入する。

**-format [フォーマット名]**

：変換後の出力フォーマットを指定します。以下のフォーマットを含む多くのフォーマットに対応しています：

- 3gp
- asf
- avi
- dv
- flv
- gif
- mkv
- mov
- mp4
- m4v
- mpg
- ogv
- rm
- swf
- webm
- wmv
- divx
- xvid
- amv
- jpg
- png
- "Android 480P"
- "Android 720P"
- "iPhone 3G"
- "iPhone 3GS"

- "iPhone 4"
- "iPhone 4S"
- "iPhone 5/5c"
- "iPhone 5s/6/6P"
- "iPhone 6s/6sP"
- "iPhone SE"
- "iPhone 7"
- "iPhone 7 Plus"
- "iPhone 8"
- "iPhone 8 Plus"
- "iPhone X"
- "iPod Classic"
- "iPod Touch 1"
- "iPod Touch 2"
- "iPod Touch 3"
- "iPod Touch 4"
- "iPod Touch 5"
- "iPad 1"
- "iPad 2"
- "iPad 3"
- "iPad 4"
- "iPad Air"
- "iPad Air2"
- "iPad Mini"
- "iPad Mini2/3"
- "iPad Mini4"
- "ニンテンドー3DS"
- "PSP"
- "PS Vita"
- "PS3"
- "PS4"
- "PS4 Pro"
- "Xbox 360"
- "Xbox One"
- "Xbox OneX"
- mp3
- wav

#### **-outfolder [フォルダ名] -**

変換済みファイルを保存する出力フォルダを指定する。フォルダパスは、バックslash (\) で終わらないようにしてください。

#### **-overwrite [上書きフラグ]**

変換後のファイルが既に存在する場合の処理方法を指定します。上書きフラグは以下のいずれかを使います: "PROMPT" (プロンプトして指示を仰ぐ)、"ALWAYS"

(ファイルを上書きする)、"NEVER" (オリジナルファイルを変換しない)、"CAN CEL" (変換を中止する)、"APPENDNUMBER [format]"

(ファイル名に自動番号を付ける。 -

[format]は任意の項目です。入力しなかった場合はPrismに指定済みのフォーマットが使われます)。

#### **-settings [フォーマット名] [設定オプション]**



特定のフォーマットに使用する設定を指定。ここで使うパラメータについては以下の「設定オプション」の欄をご覧ください。

#### **-edit [サイズ変更タイプ] [幅] [高さ] [フレームレート]**

動画出力オプションを指定。サイズ変更タイプは、「NONE」（無し）、「CROP」（切り取り）、または「LETTERBOX」（ワイド画面）のいずれかです。幅と高さには希望の動画のサイズを入力します。フレームレートには希望のフレームレートを入力します（フレームレートの変換が不要の場合はゼロ）。

#### **-effects [エフェクト名] [エフェクト設定] -**

出力動画に挿入されるエフェクトを指定します。挿入できるエフェクトやオプションには以下のようなものがあります：

- brightness [値]：明るさを設定。[値]には-255～255の整数を入力します。
- contrast [値]：コントラストを設定。[値]には-100～100の整数を入力します
- gamma [値]：ガンマを設定。[値]には0.10～5.00の浮動小数点の値を入力します。
- filter [値]：色フィルタを挿入。[値]には以下のいずれかを挿入します： blackandwhite（白黒）、negative（ネガ）、sepia（セピア）。
- textcaption [文字] [水平位置] [垂直位置]  
[サイズ]：文字を挿入。[文字]には動画に挿入する文字を入力します。[水平位置]は文字を左右のどの位置に挿入するか指定します。入力する値はleft（左）、center（中央）またはright（右）です。[垂直位置]は文字を上下のどの位置に挿入するかを指定します。入力する値はtop（上）、center（中央）またはbottom（下）のいずれかです。[サイズ]には1～72の整数を入力して文字の高さを設定します。
- rotate [角度]：角度を指定して回転。[角度]には以下のいずれかの整数を入力して動画を回転する角度を指定します。90、180、または270。
- flip [オプション]：動画を反転。[オプション]にhorizontal（横）、vertical（縦）またはboth（両方）の値を入力して反転の方向をしています。
- watermark [画像のパス] [サイズ] [透明度] [水平位置] [垂直位置] [横オフセット] [縦オフセット]：動画に透かし画像を挿入。[画像パス]には透かしとして挿入する画像が保存されている場所の絶対パスを入力します。[サイズ]には出力フレームとの割合を1～100の整数で入力します。[透明度]には透かし画像の透明度を1～100の整数で入力します。[水平位置]は透かしを左右のどの位置に挿入するか指定します。left（左）、center（中央）またはright（右）を入力して指定します。[垂直位置]は透かしを上下のどの位置に挿入するか指定します。top（上）、center（中央）またはbottom（下）を入力して指定します。[横オフセット]には0～50の整数を入力して左右のオフセットの割合を指定します。[縦オフセット]には0～50の整数を入力して上下のオフセットの割合を指定します。
- trim [開始] [終了]：動画をトリミング。[開始]と[終了]には出力動画の開始位置と終了位置のタイムスタンプをそれぞれミリ秒単位で入力します。
-

crop [X1] [Y1] [X2]

[Y2] : 動画の切り抜き。[X1]は出力動画の左端の位置を1~100の割合の値で入力します。[Y1]は出力動画の上端の位置を1~100の割合の値で入力します。[X2]は出力動画の右端の位置を1~100の割合の値で入力します。[Y2]は出力動画の下端の位置を1~100の割合の値で入力します。

**-hide** - Prism画面を非表示にする。

**-show** - Prism画面を表示する。

**-exit** - Prismを終了する。

「**ファイル名**」の欄にはPrismに読み込むファイル名を入力します。ファイル名は絶対パスを二重引用符(")で囲む形で入力します。

**例 :**

```
prism.exe -format .mp4
```

```
prism.exe -format "iPhone 4"
```

```
prism.exe -outfolder "C:\My Videos";
```

```
prism.exe -hide
```

```
prism.exe "C:\My Documents\video.avi"
```

```
prism.exe -effects brightness 50 gamma 1.53 contrast 20
```

```
prism.exe -effects filter sepia textcaption "これはテスト文章です" left top 12
```

```
rotate 90 flip both
```

```
prism.exe -effects watermark "D:\watermark.png" 50 50 left top 5 6 trim 0 5000
```

```
crop 10 10 85 90 noisereduction 0.35 0.33
```

```
prism.exe -convert "C:\My Videos\video.avi" -format .mp4 -overwrite ALWAYS
```

```
prism.exe -convert "C:\My Videos\video.flv" -format .mpg -overwrite
```

```
APPENDNUMBER "%filename%-%number%"
```

```
prism.exe -convert "DVD:C:\My Videos\Flying Daggers" -settings .mp4 iPod 512
```

```
768 23 -overwrite APPENDNUMBER "%filename%-%number%"
```

```
prism.exe -convert "DVD:C:\My Videos\Flying Daggers" -format "iPhone 4S"
```

```
-settings .mp4 H264 512 768 23 -overwrite APPENDNUMBER
```

```
"%filename%-%number%"
```

Prismフォルダ内で作業中でない限り、上記の「prism.exe」は「C:\Program Files\NCH

Software\Prism\prism.exe」の絶対パスに置き換える必要があります。例 :

```
"C:\Program Files\NCH Software\Prism\prism.exe" -convert "C:\My
```

```
Videos\video.avi" -format .mp4
```

**設定オプション :**

「-settings」オプションで使われるパラメータの詳細は以下の通りです。各パラメータは以下に書かれている順序で入力が必要ですのでご注意ください。また、全てのパラメータが入力されない限り、コマンドは実行されません。

入力可能な値の組み合わせはコーデックにより異なるため、Prismを開き、必要なコーデックの値を事前に決めておく必要があります。

プリセットのデバイスを変換する場合、出力フォーマットはmp4のみ対応しています。プリセットのデバイスには必ず.mp4をお使いください。

**.avi** [動画エンコーダ] [平均ビットレート] [最大ビットレート] [品質\_RATEFACTOR] [サンプルレート] [チャンネル] [サウンドビットレート]

- 動画\_エンコーダ - "MPEG4", "H264", "DVPAL"または"DVNTSC"

-

平均\_ビットレート -

平均ビットレートをキロビット（毎秒）で表示（H264またはDVを使用の場合は非表示）

● 最大\_ビットレート -

最大ビットレートをキロビット（毎秒）で表示（H264またはDVを使用の場合は非表示）

● 品質\_RATEFACTOR - 品質（Ratefactor）を51.0 から1.0 までの範囲で表示（H264でのみ使用）

● サンプルレート - ヘルツで入力（例：8000）

● チャンネル - 1または2

● 音声ビットレート - 音声ビットレートをキロビット/秒で入力（DV使用時は無視）

例：

● -settings .avi MPEG4 768 1000 0.0 44100 2 128

● -settings .avi DVPAL 0 0 0.0 48000 2 0

● -settings .avi H264 0 0 24.0 48000 2 256

**.wmv および .asf** [動画エンコーダ] [動画ビットレート] [サウンドエンコーダ概要] [サンプルレート] [チャンネル] [サウンドビットレート]

● 動画エンコーダ - WMV8またはWMV9

● 動画ビットレート - 動画ビットレートをキロビット/秒で入力

● 音声エンコーダインデックス - ゼロベースの音声エンコーダインデックス

● サンプルレート - ヘルツで入力（例：48000）

● チャンネル - 1または2

● 音声ビットレート - 音声ビットレートをキロビット/秒で入力

例：

● -settings .wmv WMV8 512 1 32000 2 32

● -settings .asf WMV9 1024 2 44100 2 48

**.mpg** [動画エンコーダ] [平均ビットレート] [最大ビットレート] [サンプルレート] [サウンドビットレート]

● 動画エンコーダ - MPEG2またはMPEG1

● 平均ビットレート - 平均ビットレートをキロビット/秒で入力

● 最大ビットレート - 最大ビットレートをキロビット/秒で入力

● サンプルレート - ヘルツで入力（例：44100）

● 音声ビットレート - 音声ビットレートをキロビット/秒で入力

例：

● -settings .mpg MPEG2 4000 9000 44100 128

**.3gp** [動画エンコーダ] [平均ビットレート] [最大ビットレート] [幅] [高さ] [サウンドエンコーダ] [サウンドビットレート]

● 動画エンコーダ - H263またはMPEG4

● 平均ビットレート - 平均ビットレートをキロビット/秒で入力

● 最大ビットレート - 最大ビットレートをキロビット/秒で入力

● 幅 - 動画の幅を指定（MPEG4使用中は無視）

● 高さ - 動画の高さを指定（MPEG4使用中は無視）

● 音声エンコーダ - AMRまたはAAC

● 音声ビットレート - 音声ビットレートをキロビット/秒で入力

例：

● -settings .3gp H263 128 256 176 144 AMR 7.40

● -settings .3gp MPEG4 768 1000 0 0 AAC 64

**.mp4** [動画エンコーダ] [平均ビットレート] [最大ビットレート] [品質\_RATEFACTOR] [サウンドビットレート]

- VIDEO\_ENCODER - either "H264", "MPEG4" or "PSP"  
(プリセットのデバイス用に変換する場合、"MPEG4"は使わないでください)
- 平均\_ビットレート -  
平均ビットレートをキロビット (毎秒) で表示 (H264またはPSPの場合は非表示)
- 最大\_ビットレート -  
最大ビットレートをキロビット (毎秒) で表示 (H264またはPSPの場合は非表示)
- 品質\_RATEFACTOR- 品質 (Ratefactor) を51.0 から1.0  
までの範囲で表示 (MPEG4の場合は非表示)
- 音声ビットレート - 音声ビットレートをキロビット/秒で入力

例:

- -settings .mp4 H264 0 0 23.0 32
- -settings .mp4 MPEG4 768 1000 0.0 64
- -settings .mp4 PSP 0 0 18.5 112

**.mov** [品質\_RATEFACTOR] [サウンドビットレート]

- 品質\_RATEFACTOR - 品質 (Ratefactor) を51.0 から1.0 までの範囲で表示
- 音声ビットレート - 音声ビットレートをキロビット/秒で入力

例:

- -settings .mov 23.0 128
- -settings .mov 30.6 64

**.flv** [動画エンコーダ] [平均ビットレート] [最大ビットレート] [品質\_RATEFACTOR]  
[サウンドビットレート]

- 動画\_エンコーダ - "H264"または"FLV1"
- 平均\_ビットレート -  
平均ビットレートをキロビット (毎秒) で表示 (H264の場合は非表示)
- 最大\_ビットレート -  
最大ビットレートをキロビット (毎秒) で表示 (H264の場合は非表示)
- 品質\_RATEFACTOR - 品質 (Ratefactor) を51.0 から1.0  
までの範囲で表示 (FLV1の場合は非表示)
- 音声ビットレート - 音声ビットレートをキロビット/秒で入力

例:

- -settings .flv FLV1 128 256 0.0 32
- -settings .flv H264 0 0 21.0 64

# 関連プログラム

Prismと一緒に以下のソフトもお使いになってみてください：

- [VideoPad](#)  
プロ顔負けのビデオ作品を初心者でも簡単に作成できる高性能な動画編集ソフトです。
- [PhotoStage](#)  
写真に字幕や音楽、ナレーション、各種エフェクトなどを入れて本格的なスライドショーを作り、お友達やご家族と一緒に楽しみいただけます。
- [Debut](#)  
コンピュータで再生中の動画をその場でキャプチャし動画ファイルに保存。
- [Broadcam](#)  
動画ファイルやカメラで撮影中の映像をウェブサイトでストリームするためのソフトウェアです。
- [Pixillion](#)  
お気に入りの写真や画像のフォーマットをjpegやgif、png、bmpなど数多くのフォーマットに変換できるソフトウェアです。
- [Golden Videos](#)VHSのビデオテープをコンピュータを使って動画ファイルやDVDに変換するソフトウェアです。
- [Switch](#)30種類以上のファイル形式に対応する、音声ファイル変換ソフトです。
- [Eyeline](#)30台までのカメラが捕らえた映像を同時にキャプチャおよび保存することができる、防犯カメラ・ビデオ録画用ソフトです。
- [NCH](#)ソフトウェアの製品一覧はこちらからご覧いただけます。

# NCHソフトウェア総合パッケージ

この画面から弊社が開発しているその他の便利なソフトを簡単に探すことができます。

音声や動画などカテゴリ別の一覧から必要なソフトをお選びください。必要なソフトが見つかったらボタンをクリックするとお試し版がインストールされ、無料でソフトをお試しいただけます。既にインストール済みのソフトのボタンは「実行」ボタンになっており、このボタンを押すとソフトが起動します。

カテゴリ別一覧の下の欄にはソフトの機能の一覧があります。例えば「動画を録画する」という機能をクリックすると、動画の録画用ソフトがインストールされます。

## **検索**

検索エリアに必要なソフトに関するキーワードを入力して「検索」ボタンをクリックすると、キーワードにマッチした弊社サイトの検索結果が表示されます。

## **その他のNCHソフトウェア製品を見る**

弊社の全製品カタログが表示され更に多くのソフトをお探しいただけます。

## **ニュースレターを購読**

新製品のリリースやソフトのアップデートなどの最新情報をいち早くお届けするニュースレターを購読いただけます。購読の停止はいつでも簡単に行っていただけます。

## **最新の特別購入価格を参照する**

各製品の最新の割引価格をご覧ください。

# ソフトウェアライセンス規約

弊社はユーザーの皆様のお役に立つソフトウェアの提供を目的と致しております。弊社製品は利用規約に同意いただくことでお使いいただけます。

この利用規約は当社の責任を制限し仲裁合意および裁判管轄合意に準拠します。以下の条項をお読みいただきお客様の権利についてご理解ください。本規約は全て英文を正本としますので予めご了承ください。

1.

このソフトウェアおよびソフトウェアと共に配布される音声およびビジュアル作品の著作権はNCHソフトウェアおよび製品情報画面に記載されている他の著作権者に帰属します。全ての権利は著作権者が保有します。このソフトウェアおよびこのソフトウェアに同梱またはこのソフトウェアによりオンデマンドでインストールされるソフトウェア（ショートカットやスタートメニューフォルダを含む）のインストールは以下の規約に則りライセンスされます。こうした著作権はユーザーが作成した作品には適用されません。

2.

このソフトウェアをインストール、使用、または配布することで、ユーザーはユーザー自身およびユーザーの雇用主または当事者に代わってこの規約に同意します。規約に同意しない場合はソフトウェアの使用、複製、送信、配布およびインストールを行うことができません。返金が必要な場合はご購入後14日以内に商品をご購入いただいた場所にご返品ください。

3.

このソフトウェアおよびソフトウェアに付随するファイル、データ、その他素材は全て「現状のまま」で提供され、法により定められていない限りは、明示または黙示を問わずいかなる保証も行われません。重大な影響を与える件にこのソフトウェアを使用する場合は、使用前に十分なテストを行い、使用に伴うリスクは全てユーザーが負うものとします。

4. NCHソフトウェアはこのソフトウェアの使用により発生したいかなる損害

（特別損害、付随的損害、派生的損害を含む）に対しても責任を負わず、当社製品のご購入時にお支払いいただいた金額に対する返金以外への対応は一切いたしかねます

。

5.

このソフトウェアの誤使用が人体に危害を加える可能性がある場合、また人命にかかわる場合はこのソフトウェアを使用しないでください。コンピュータを定期的にバックアップしない場合、またはコンピュータにウィルス対策ソフトやファイアウォールがインストールされていない場合、重要なデータが暗号化されずにコンピュータに保存されている場合はこのソフトウェアを使用しないでください。こうした方法での使用によるいかなるクレームに対してもNCHソフトウェアを免責することに同意する必要があります。

6.

何ら手を加えられていない状態のソフトウェアのインストールを複製および配布することはできませんが、弊社ソフトウェアの登録コードの配布は、いかなる状況においても弊社の書面による許可なく行うことはできません。許可されていないコードの使用が行われた場合は、コードが使用された全てのロケーションに対して製品の全額をお支払いいただきます。

7. ソフトウェアによって限られた状況下でのみ自動的に匿名で収集された使用統計データの使用は当社のプライバシー規約に従って行われます。

8. 準拠法と管轄ユーザーがアメリカ合衆国居住者である場合はアメリカ法人のNCH Software, Inc.が当事者となり、この規約に関して紛争が生じた場合、この利用契約はコロラド州の法律を準拠法とし、同州の裁判所を管轄とします。ユーザーがアメリカ合衆国居住者以外である場合はオーストラリア法人のNCH Software Pty Ltd.が当事者となり、この規約に関して紛争が生じた場合、オーストラリア首都特別区の法律を準拠法とし、同区の裁判所を管轄とします。上記で定められた裁判所は、当事者間の紛争に関し、いかなる性質の紛争であっても、継続的かつ専属的な管轄権を有します。

9. アメリカ合衆国居住者のみ：仲裁合意およびクラスアクション（集団訴訟）の権利放棄：ユーザーがアメリカ合衆国に居住する場合、当事者間の全てのクレームおよび紛争は英語版の規約（以下のページよりご覧ください：

<https://www.nch.com.au/general/legal.html>）を基に仲裁を行うものとします。この規約をお読みいただきご理解ください。お客様の権利について書かれています。この規約ではユーザーおよびNCHソフトウェアのいずれも、個人の権利能力のみでの提訴が可能であり、原告やクラスメンバーなどいかなるクラスアクションや集団訴訟などによる提訴もできないものとしています。



# Windows

## XPおよびVistaでのGoogle認証プロセス

Windows XPやWindows

Vistaで実行する場合、GoogleドライブやYouTubeにアップロードする権限をPrismに付与するには、追加の手順が必要です。

1. **ログイン...** ボタンをGoogleの **認証** ダイアログでクリックします。
2. ウェブサイトが開くので必要に応じてGoogleアカウントにログインします。
3. 要求された機能にPrismがアクセスすることを承認します。
4. **認証コード**がGoogleから発行されるので、これをコピーしPrismの**ログイン完了**
5. **準備完了**ボタンをクリックしてログイン作業を完了します。

# プロジェクトを完成させる - 動画をシェア

## 動画をシェア

作成した動画は以下のSNSなどでシェアすることができます：

- [Dropbox](#)
- [Vimeo](#)
- [Flickr](#)
- [Googleドライブ](#)
- [マイクロソフトOneDrive](#)
- [Twitter](#)
- [YouTube](#)

## ログイン情報をリセット - アカウントをリセット

クラウドに簡単にアップロードするためにPrismでクラウドやSNSアカウントにログインしている場合は、**ログイン情報のリセット**ダイアログを使ってアカウントからログアウトします。このダイアログはオプション画面のSNSタブで**アカウントをリセット/ログアウト**ボタンをクリックすると開きます。この画面が開いたら、リセットするアカウントを一覧から選択しOKをクリックします。

Prismで動画を共有するために使用できるソーシャルメディアとクラウドアカウントの詳細については、以下のリンクをクリックしてください。

- [Dropbox](#)
- [Vimeo](#)
- [Flickr](#)
- [Googleドライブ](#)
- [マイクロソフトOneDrive](#)
- [Twitter](#)
- [YouTube](#)

## 各画面について - カスタムフレームレート

このダイアログでは動画のフレームレート（1秒当たりのフレーム数）を設定できます。

カスタムフレームレートのダイアログが開くので、希望のフレームレートを入力しOKボタンをクリックします。

## 各画面について - カスタム解像度

このダイアログでは動画を保存する際の解像度を設定できます。  
カスタム解像度のダイアログが開くので、幅と高さをピクセルで入力し、OKボタンをクリックします。

# 各画面について - 動画をプレビュー

プレビューダイアログには以下の5つのボタンがあります：

- **先頭へ戻る (Home)**：動画の冒頭に戻ります。DVDプレーヤーでDVDの冒頭に頭出しするような機能です。
- **コマ戻し (左方向)**：ボタンをクリックすると動画が少し前に戻ります。DVDプレーヤーの早戻しボタンを押すのと同様の機能です。
- **再生/一時停止 (スペースバー)**：DVDプレーヤーの再生/一時停止ボタンと同じようなボタンです。再生ボタンをクリックすると再生が始まり、再度クリックすると再生が一時停止されます。
- **コマ送り (右方向)**：ボタンをクリックすると動画が少し先に移動します。DVDプレーヤーの早送りボタンを押した後に一時停止ボタンを押すのと同様の機能です。
- **末尾に移動 (End)**：動画の末尾に戻ります。DVDプレーヤーでDVDの末尾に頭出しするような機能です。

動画のすぐ下にあるのがタイムラインです。タイムライン上でクリックすると瞬時にその位置へ移動します。ビデオを特定の位置に頭出しするような機能です。また、赤いカーソルをドラッグする形で移動することもできます。

プレビューモードには以下の3種類があります：

- **ウィンドウの大きさに合わせる**：これがデフォルトのプレビューモードです。動画がプレビュー領域のサイズに合わせて表示されます。このモードを選択すると、ウィンドウの高さがデフォルトの高さより低い場合ウィンドウの高さがデフォルトの値に自動的に変更されます。ウィンドウのサイズが変更される（例：ウィンドウの端をドラッグして画面を広げる）と、プレビューモードはこのデフォルトに戻ります。
- **画面の大きさに合わせる**：ウィンドウが画面の大きさに合わせて広がり、動画がプレビュー画面のサイズに合わせた大きさで表示されます。
- **実際のサイズ**：プレビュー画面が実際の動画のサイズに合わせて表示されます。動画のサイズが画面のサイズより大きい場合（例：720pの画面で1080pの動画を再生）は自動的に以下のモードに変わります：**画面の大きさに合わせる**。

また、**Alt + Enter** キーを使って全画面モードを切り替えることができます。

## 各画面について - GIF Encoding Settings

GIFの品質を **品質** のプルダウンメニューから選択します。出力品質が低い程変換が早く完了します。出力品質が高いほど変換に時間がかかります。

**ループ** にチェックを入れるとGIF画像をエンドレスでループさせることができます。

## 各画面について - Custom Resolution

このダイアログでは動画を保存する際の解像度を設定します。特定の解像度を指定する場合は、ツールバーの保存ボタンをクリックして保存方法を指定します：ディスク、コンピュータ/データ、携帯機器、画像シーケンス、ステレオスコピック3D。解像度のプルダウンメニューで「カスタム」を選択します。

カスタム解像度のダイアログが開くので、幅と高さをピクセルで入力し、OKボタンをクリックします。

### **縦横比を保つ**

のチェックボックスがある場合は、ここにチェックを入れることで縦横の比率を変えずに縦横のサイズを変更することができますようになります。



## 各画面について - Custom Frame Rate

このダイアログでは動画のフレームレート（1秒間のフレーム数）を設定します。特定のフレームレートを指定する場合は、ツールバーの保存ボタンをクリックして保存方法を指定します。ディスク、コンピュータ/データ、携帯機器、またはステレオスコピック3Dのいずれかから選択します。フレームレートのプルダウンメニューから「カスタム」を選択します。

カスタムフレームレートのダイアログが開くので、希望のフレームレートを入力しOKボタンをクリックします。

デフォルトのフレームレートは **可変フレームレート（VFR）** ですが、**固定フレームレート（CFR）** を選択することもできます。選択する場合は **固定フレームレート** にチェックを入れます。

## 各画面について - Select Stream

音声ストリームを選択 **音声ストリーム** :

ファイルから音声ストリームを選択する

**今後このメッセージを表示しない**

ポップアップダイアログを抑制して音声ストリームを選択

# 各画面について - Video Effects

「動画エフェクト」ダイアログでは変換する動画にエフェクトを加えたり簡単な編集を行ったりすることができます。「動画エフェクト」ダイアログはPrismのメイン画面下部にある「エフェクト」ボタンをクリックすると開きます。

- 一覧から選択したファイルにのみエフェクトを適用する場合は、「選択したファイルに適用」にチェックを入れます。
- 一覧内の全てのファイルに同じエフェクトを適用する場合は、「全てのファイルに適用」にチェックを入れます。

## 色変更

- 映像の明るさやコントラスト、ガンマなどの設定は、対応するスライダーを左右に動かして調整することができます。
- 映像に白黒やセピアなどのフィルタを掛けることができます。フィルタはブルダウメニューから選択してください。
- 「デフォルトに戻す」ボタンをクリックすると、元の設定に戻すことができます。

## 字幕

- 画面上部の配置ボタンを使って、文字が表示される位置を指定します。文字の配置は、右寄せ、左寄せ、中央揃えの3種類から選択いただけるほか、画面表示の位置を画面上部、中央、下部の3か所から選択いただけます。
- 動画に挿入する字幕やタイトルなどの文字列を入力します。%YYYY%、%MM%、%DD%、%HH%、%MIN%、%SS%の文字列を入力することで、現在の年、月、日、時間、分、秒が挿入されます。%time%または%timenoms%のフォーマットを使うと動画の絶対時間が挿入されます。
- フォントボタンをクリックすると、フォントやフォントのスタイル、サイズ、フォントに加えるエフェクトなどを設定する画面が表示されます。この設定画面ではまた、設定が加えられた文字列のプレビューを確認することもできます。
- 文字の色と文字の背景色を選択します。
- 元の動画に記録されている日時をレイヤー文字として変換後の動画に表示する場合は「元の動画のタイムスタンプを表示」にチェックを入れます。ファイルのメタデータにこうした情報が含まれていた場合にのみ、元の日時の表示が行われます。日時の時刻部分はMKV/WebMおよびASF/WMVフォーマットのみ対応しています。メタデータの編集に関する詳細は

[タグエディタの使い方のページをご覧ください。](#)

- 「デフォルトに戻す」ボタンをクリックすると、入力した文字列が削除され、元の設定に戻ります。

メモ：入力した文字列は、動画の再生中に常に画面表示されます。

## 回転と反転

- 回転ボタンをクリックすると、動画の画面を90度、180度または270度に回転することができます。
- 「上下に反転」または「左右に反転」にチェックを入れると、画面を反転することができます。
- 「デフォルトに戻す」ボタンをクリックすると、画面が回転前の表示に戻ります。

## 透かし画像

- オンにする：「オンにする」にチェックが入っている場合、今後画像変換を行う際は必ずこの透かし画像が入ります。

- 参照ボタンと画像の名前：参照ボタンをクリックして透かし画像を選択します。透かし画像を選択すると、参照ボタンの横に選択した画像のファイル名が表示されます。
- サイズ（％）：透かし画像の大きさをスライダを使って調整します。透かし画像の大きさは、変換後の画像より小さくなくてはなりません。
- フィルタ：「正方形ピクセル」（解像度の低い画像に最適です）または「滑らかなピクセル」（写真やスキャン画像などに最適です）のいずれかを選択します。
- 透明度（％）：スライドさせて透かし画像の透明度を調整し、透かし画像の後ろにある動画を見やすくします。
- 配置：縦横3列に並んだボタンをクリックして変換後の動画に挿入される透かし画像の位置を設定します。
- 横方向にオフセット（％）：画面の左端または右端に透かし画像を配置します。画像が横方向の中央に配置されている場合はお使いいただけません。
- 縦方向にオフセット（％）：画面の上端または下端に透かし画像を配置します。画像が縦方向の中央に配置されている場合はお使いいただけません。
- 「デフォルトに戻す」ボタンをクリックすると、入力した透かしが削除され、元の設定に戻ります。

## 動画を編集

「動画編集」タブには動画のトリミングや分割、切り取りなどを行うツールがあります。ダイアログ右側には動画のプレビュー画面があります。

- 動画を再生/一時停止(**Shift + スペースバー**) ボタンをクリックします。
- コマ戻し(**Ctrl + Left**) は動画の位置を1つ前のフレームに戻します。
- コマ送り(**Ctrl + Right**) は動画の位置を1つ先のフレームに移動します。
- タイムラインのカーソルをドラッグしたり、タイムライン上をクリックしたりすると動画の位置が変わります。

**トリミング**。動画のトリミングを行うには **開始位置** と **終了位置**

のマーカーを希望の位置にドラッグします。開始位置のマーカーは赤で表示され、終了位置は青で表示れます。 **OK**

ボタンをクリックするとトリミングが適用されダイアログが閉じます。出力動画には選択した領域の動画のみが含まれます。トリミング関連のボタンには以下のようなものがあります：

- **[ 開始(Ctrl + ,)**  
は開始位置のマーカーを現在カーソルが置かれている位置に設定します。[開始ボタンの横にある編集コントロールに時間を入力し **Enterキー** を押すことでも **開始** マーカーの位置を変えることができます。
- **] 終了(Ctrl + .)**  
は終了位置のマーカーを現在カーソルが置かれている位置に設定します。]終了ボタンの横にある編集コントロールに時間を入力し **Enterキー** を押すことでも **終了** マーカーの位置を変えることができます。

**分割**：動画を分割するには、動画のプレビュー画面で分割する位置にカーソルを置き、**分割**

ボタンをクリックするかキーボードのCtrlキーとSキーを同時に押します。Prismのメイン画面と出力フォルダにオリジナルと同じ動画フォーマットで2つのファイルが挿入されます。ファイル名は元のファイル名に番号が振られる形で自動生成されます（例：元のファイル名1、元のファイル名2）。トリミングと分割を行う場合は、「開始」および「終了」地点を設定することでトリミングを行う領域を選択してから分割ボタンをクリックします。動画は常に2つに分割されます。2つ以上に分割する場合は分割作業を繰り返し行ってください。

**切り取り：**切り取り機能を使うと画像や動画の外枠を切り取ったり、動画の一部のみを表示したりすることができます。動画を切り取るには、スライダを使って上下左右（Y1,Y2,X1,X2）の切り取り位置を指定します。縦横比を特定の値に固定した状態で切り取りを行う場合は「比率」のプルダウンメニューから縦横比を選択します。切り取り位置はプレビュー画面上に点線で表示され、実際切り取りは動画の変換時に行われます。切り取り位置はプレビュー画面上で簡単に変更することができます。切り取り線上にマウスマウスカーソルを置くとカーソルの矢印が両矢印に変わるので、この状態で画面をクリックしてドラッグすることで切り取り線を動かすことができます。切り取り領域全体を動かす場合は切り取り領域の中央にカーソルを置くとカーソルの矢印が4方向に向いた矢印に変わるので、この状態で画面をクリックしドラッグすると切り取り領域がマウスの動きに合わせて移動します。

**速度(%)：**動画の速度を調整するには、「速度」のパラメータを100%より上または下に設定することで速度を速めたり遅くしたりします。

「デフォルトに戻す」ボタンをクリックするとトリミングや切り取りが無効になり速度が元に戻ります。

動画を更に編集する必要がある場合は「動画を編集」リンクからVideoPad動画編集ソフトをダウンロードしてお使いいただくことをお勧めします。使いやすいデザインの [VideoPad動画編集ソフト](#)

はプロ顔負けのビデオ作品をあっという間に作成できる多機能ソフトです。使い方はとても簡単です。

# 各画面について - JPEG Codec Settings

JPEGエンコード品質を以下のいずれかから選択します：

- 最高：100%（無損失圧縮/圧縮率が非常に低い）
- 高：85%（高品質/圧縮率が低い）
- 標準：70%（標準品質/標準的な圧縮率）
- 低：50%（低品質/圧縮率が高い）
- 最低：30%（最低品質/圧縮率が非常に高い）

# 各画面について - PNG Codec Settings

PNGエンコード品質を選択：

- 最高：ロスレス圧縮を使う（ファイルサイズ大）
- 標準：8ビットパレットを使う（最大256色）
- 低：4ビットパレットを使う（最大16色）
- 最低：1ビットパレットを使う（最大2色）

## 各画面について - Speech Recognition Settings

Switchは音声認識エンジンを使って音声ファイル内の言葉を大まかに文書化して書き出します。一覧から使用するエンジンと話者を選択します。



## 各画面について - オプション ~ 上書き

オプションの上書きタブで、新しく作成した動画ファイルと同じファイルが存在する場合の処理方法を設定します。

選択肢は以下の通りです：

- **プロンプトを表示し指示を仰ぐ**：既存のファイルに上書きするかどうかのプロンプトを表示します。
- **ファイルを上書きする**：新規ファイルで既存のファイルを上書きします。
- **オリジナルファイルを変換しない**：オリジナルファイルの変換をキャンセルします。
- **ファイル変換を中止**：未処理のファイル変換を全てキャンセルします。
- **ファイル名に番号を付ける**：  
オリジナルのファイル名に自動的に番号を振り、新規ファイルを作成します。一定のパターンで新規ファイルを作成する場合は、「フォーマット」領域を使って指定します。この場合、%filename%や%number%と言ったマクロを、オリジナルのファイル名や新しく割り振られた番号に置換えるプレースホルダとして使います。

## 各画面について - オプション ~ 変換

**ファイルとフォーマット** 「ファイルとフォーマット」の項目では、変換するファイルと同じファイルが既に存在する場合の対処方法を指定します（例：aviからaviへ変換）。

選択肢は以下の通りです：

- **変換する：**

変換中にファイルのコーデックや解像度、ビットレートを変更する場合はこのオプションを選択します。

- **出力先フォルダにコピーを作成：**

変換を行わず、出力フォルダにファイルのコピーを作成します。

- **変換しない：**

同じ変換が再度行われないようにする場合はこのオプションを選択します。

変換後にソースファイルを削除

変換完了後、Prismからソースファイルを削除したい場合は、このチェックボックスをチェックしてください。

一部分のみ変換されている一時ファイルを削除（変換をキャンセルする場合）

変換作業がキャンセルされた際に一時出力ファイルを削除する場合はこのチェックボックスにチェックを入れます。

音声トラックを動画の末尾で切り取り、動画と音声の長さを合わせる

ここにチェックを入れると変換後の動画と音声の長さが同じになります。音声の末尾を動画に合わせて切り取らず、最後まで音声を再生する場合はここからチェックを外します。

静止画像から変換した動画の再生時間（秒）：

静止画像を動画フォーマットに変換した際に、この静止画像が再生される長さを秒で指定します。

### エラー

「エラー」の項目では、変換処理中にエラーが発生した場合の対応方法を指定します

選択肢は以下の通りです：

- **エラーを無視して他のファイルの変換を続ける：**

エラーが発生したファイルをスキップし、他のファイルの変換を続けます。

- **ファイル変換を中止：**

既に変換が始まっているファイルの変換が完了した後、Prismは変換作業を終了します。

### デコーダオプション

FFMPEGデコーダを使用

ファイルをデコードする場合、DirectShowを使わずに、Prismに内蔵されているコーデックを使用するよう指定することができます。DirectShowを使用して上手くデコードできない場合、この方法でファイルをデコードできる場合があります。このオプションを選択した場合、NCH

Webサイトから必要なコーデックのコンポーネントをダウンロードするようというプロンプトが現れます。

DVDの言語

DVDの内容に使われる言語を選択します。ここで設定した言語を使ってDVDの変換を行います。良く使われる言語のコードは以下の通り：

- EN - 英語
- ZH - 中国語
- ES - スペイン語
- JA - 日本語
- FR - フランス語
- DE - ドイツ語
- PT - ポルトガル語
- AR - アラビア語
- KO - 韓国語
- IT - イタリア語
- SV - スウェーデン語

#### **画面アクセス**

バックグラウンドで変換

このチェックボックスをオンにすると、ファイルの変換作業が行われている間Prismの画面を移動/最小化できます。

# 各画面について - オプション ~ 一般

オプションの一般タブでは、Prismで変換を行う際の一般的な設定を行います。

## 変換処理

- 優先度を低くして実行 -

Prismを低い優先度で実行しますPrismを使って動画を変換中に、他のプログラムを引き続き使用したい場合は、これを選択してください。

- 一度に可能な変換数 - 一度に変換するファイルの数を設定してください

## ショートカットメニューメニュー

**PrismをWindowsエクスプローラの右クリックメニューに加える**：このオプションを選択すると、Windowsエクスプローラのショートカットメニューに「Prismで変換」が追加されます。

## その他

- プレビューの長さ（秒）：プレビューの表示時間を秒単位で指定します。
- 変換完了時に通知音を鳴らす：変換作業が完了したことをお知らせする通知音を鳴らす場合はこのオプションを選択します。
- 変換完了時にPrismの画面を前面に移動する：変換作業が完了した際に、Prismの画面を自動的に最前面に表示させる場合はこのオプションを選択します。
- 手で消去するまで挿入したエフェクトを今後全ての変換時に使う

# 各画面について - オプション ~

## ファイルのプロパティ

オプションの「ファイルのプロパティ」タブでデフォルトのメタデータの値を指定します。

メタデータはタグエディタでも編集できます。タグエディタで行った編集はオプション画面のデフォルトの値を書き換えます。タグエディタはキーボードのAltキーとTキーを押すか、ファイルを右クリックして「タグエディタ」を選択すると開きます。

ファイルのプロパティには以下のタグがあります：

- **コメント**：ファイルの内容など一般的なコメントを記入する欄です。
- **エディタ**：ファイルの作成を行った人物またはソフトウェアを記入します。
- **エンコードタイプ**：エンコードを行ったソフトやライブラリです。このタグは有料版のPrismでのみ変更が可能です。
- **プロデューサー**：作品のプロデューサー/作成者名を記入します。
- **著作権**：作品の著作権情報を記入します。著作権の表記方法は特に制約がありませんので著作権者の希望に応じた形式で自由にお書きいただけます。
- **タイトルタグが空の場合ファイル名を使う**：タイトル名を特に指定しなかった場合はファイル名がタイトル名として使われます。
- **ファイルの作成日を「作成日」タグに使う**：ファイルを作成した日が記録されます。

メモ：「作成日」のタグは「作成日時」とは異なります。後者はお使いのパソコンにより記録され編集することはできません。

## 各画面について - オプション ~ SNS

クラウドに簡単にアップロードするためにPrismでクラウドやSNSアカウントにログインしている場合は、ログイン情報のリセットダイアログを使ってアカウントからログアウトします。このダイアログはオプション画面のSNSタブで**アカウントをリセット/ログアウト**ボタンをクリックすると開きます。この画面が開いたら、リセットするアカウントを一覧から選択しOKをクリックします。